

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称
事業名	863	市営住宅維持補修事業	会計	01	一般会計
基本施策	30	伊賀市らしい住まいと居住環境を創造する	款	08	土木費
施策	3	公営住宅の整備充実	項	05	住宅費
			目	01	住宅管理費
			細目	101	住宅維持管理経費
			細々目	02	市営住宅維持補修事業
基本計画該当頁	123	担当部課	コード	703500	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称	大山田産業建設課	廣田 稔	連絡先
				47 - 1157	(内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)	
	市営住宅(野下団地20戸)の入居者 (対象件数 20戸)	入居者のための、住環境を維持することが出来る。	
開始年度	平成	年度	関連事業
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等
			公営住宅法・伊賀市市営住宅管理条例
本年度事業内容	工事費 84,000円 修繕料 745,142円 その他経費 310,438円	状況変化等	野下団地は、S47年～S50年に建築された老朽住宅であるため、家屋のいたる箇所の傷みが激しく、得に屋根(スレート葺)の改修要望が入居者から強く出されている。また、生活様式の変化に伴い、衛生的な水洗トイレへの改修が望まれている。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
住宅修繕	箇所	目標	目標	20	20
		実績	実績	17	15
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
要修繕箇所対応割合	必要箇所の修繕工事実施による、住環境の維持	%	目標 100 実績 85	目標 100 実績 85	100	100
入居率	市営住宅の利用率	%	目標 100 実績 100	目標 100 実績 100	100	100

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	老朽化住宅であるため、住環境を維持するためには必要不可欠である。
有効性	3	入居者の住環境を維持し、生活の安定に寄与する。
達成度	3	必要な箇所は概ね維持修繕を行うことが出来た。
効率性	3	老朽化住宅であるため、計画的、効果的な維持修繕に努める。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	修繕の必要な箇所・時期等を的確に把握し、効果的な維持管理を図っていく。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)												
委託 工事	←	工事費				工事費			84	工事費			100	屋根修理工事費			2,067
		修繕料			2,320	修繕料			745	修繕料			1,200	修繕料			1,200
		その他経費			209	その他経費			310	その他経費			313	その他経費			300
進捗率(%)		事業費計(A) 2,529				事業費計(A) 1,139				事業費計(A) 1,613				事業費計(A) 3,567			
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	720												
フルコスト(A)+(B)		3,249				1,859				2,333				4,287			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	2,529	1,139	1,613	3,567
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	2,529	1,139	1,613	3,567
	計	2,529	1,139	1,613	3,567
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				